

参加者募集

地域防災力 向上セミナー

【第1部】講演

被災地支援から見えてくる
「困っている」を見逃さない地域

【第2部】パネルディスカッション

支援をうけるってどういうこと？
災害ボランティアってどんな人？

【体験】災害備蓄食品を食べる

- 講師紹介 -

特定非営利活動法人
にいがた災害ボランティアネットワーク
理事長

李 仁鉄(り・じんてつ)氏



三条市在住。
東日本大震災や熊本地震、糸魚川大火ほか、全国各地の被災地へ発生直後より入り、災害ボランティアセンターの設置運営はじめ被災者中心の支援活動のコーディネーターやアドバイザーを務める。平時は、その経験を活かして講演・研修、マニュアルや各種計画の策定の助言を行う。被災地支援の第一人者。

日時 11月30日(土) 午前10時～午後1時40分
会場 京和荘『多目的ホール』(阿賀野市姥ヶ橋1104番地)
対象 関心のある方ならどなたでも
参加費 1人500円(昼食費:災害備蓄食品を食べます)
その他 手話通訳あり

申込期限
11/20(水)

問い合わせ・申し込み(裏面はファックス申込書です)
阿賀野市ボランティアセンター 電話67-9203 ファックス67-9204

主催 社会福祉法人阿賀野市社会福祉協議会

この事業は「赤い羽根共同募金」の助成を受けています



【第1部】 講演 (午前10時10分～午前12時00分)

被災地支援から見えてくる
「困っている」を見逃さない地域

講師
にいがた災害ボランティアネットワーク
理事長 李 仁鉄 氏

【第2部】 パネルディスカッション

(午後12時40～午後1時30分)

支援をうけるってどういうこと？
災害ボランティアってどんな人？

コーディネーター
にいがた災害ボランティアネットワーク
理事長 李 仁鉄 氏

パネリスト
社会福祉法人阿賀町社会福祉協議会
地域福祉係長 齋藤 淳也 氏

パネリスト
被災地支援ボランティア 五十嵐 雅也 氏

いま、地域防災とは

地震、台風、豪雨など自然災害により、毎年のように全国各地で多発する大規模な被害。私たちの地域として、防災や減災について普段の暮らしの中でいかに備えることができるでしょうか。

第1部では講師の李仁鉄氏より、被災地支援の中で見えてくる「誰かの困ったに気づくことのできる地域」、「外部の支援が届きやすい地域」についてお話しいただきます。

第2部は、李氏をコーディネーターに平成23年7月新潟・福島豪雨水害で被害を受け町外からの災害ボランティア支援を受け入れた阿賀町社会福祉協議会の齋藤氏と、東日本大震災後に福島県南相馬市小高区で復興ボランティアとして活動した五十嵐氏をパネリストにお招きし情報交換します。

お昼は、長期保存可能な災害非常食品を調理（お湯を注ぐだけ）して食べます。

申込期限
11/20(水)

阿賀野市ボランティアセンター 行き

ファックス:67-9204

下記申込書をファックスにて送信ください。

お名前

住所

連絡先（携帯可）

E-mail※

※ E-mailアドレスの記入は任意です